



2018年9月20日

各 位

会社名 塩野義製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 手代木 功
(コード番号 4507 東証第一部)
問合せ先 広報部長 京川 吉正
TEL (06) 6209-7885

シオノギヘルスケアによる宝ヘルスケアの株式取得と吸収合併ならびに タカラバイオの健康食品事業承継について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、当社の子会社で一般用医薬品などの開発・製造販売を行うシオノギヘルスケア株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：平野 格、以下「シオノギヘルスケア」）が、宝ホールディングス株式会社（本社：京都市下京区、以下「宝ホールディングス」）が保有する宝ヘルスケア株式会社（本社：京都市中京区、以下「宝ヘルスケア」）の全株式の取得と吸収合併、ならびにタカラバイオ株式会社（本社：滋賀県草津市、以下「タカラバイオ」）健康食品事業の吸収分割による事業承継に関して、宝ホールディングスおよびタカラバイオと2018年9月20日付で契約を締結したことをお知らせいたします。これにより、シオノギヘルスケアは、宝グループの健康食品事業を一体で譲受・承継することになります。

<スケジュール>

2018年9月20日	株式譲渡および吸収分割に関する契約締結
2019年1月1日	宝ヘルスケアの全株式取得とタカラバイオの健康食品事業承継
2019年1月2日	シオノギヘルスケアを存続会社とし、宝ヘルスケアをシオノギヘルスケアに吸収合併

シオノギヘルスケアは、「人々の健康を守るために必要な最も良いヘルスケア商品を提供する」という企業理念のもと、一般用医薬品を中心としたヘルスケア事業を展開しており、これからの超高齢化社会に向け、シニア層の健康増進に貢献できる事業の強化を進めております。タカラバイオが開発し、宝ヘルスケアが発売するフコイダンを含む健康食品は、シニア層のお客様を中心に高い支持を得ております。今回の吸収合併および事業継承により、シオノギヘルスケアはシニア向けの健康増進事業の強化を図ってまいります。なお、宝ヘルスケアおよびタカラバイオの健康食品事業が現在提供している製品・サービスは、シオノギヘルスケアが引き続き提供いたします。

塩野義製薬は、「常に人々の健康を守るために必要な最もよい薬を提供する」という基本方針の具現化のために日々取り組んでまいりました。この度の吸収合併ならびに事業継承を機に、益々よい製品を益々多くの人にとって頂き、益々多くの患者さまの健康増進の為に役立てていただけるよう、取り組んでまいります。

なお、本件が2019年（平成31年）3月期の業績に与える影響は軽微です。

以 上

参考：

名称	シオノギヘルスケア株式会社 (SHIONOGI HEALTHCARE CO., LTD.)
所在地	大阪市中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号 淀屋橋スクエア 7 階
代表者	平野 格 (代表取締役社長)
事業内容	一般用医薬品、医薬部外品、管理医療機器などのヘルスケア商品の開発・製造販売
資本金	1,000 万円
設立年月日	2016 年 1 月 15 日 (営業開始は 2016 年 4 月 1 日)
株主	塩野義製薬株式会社：85% ロート製薬株式会社：15%
売上	72 億 4 千 7 百万円 (2018 年 3 月期)
主な製品	セデス (鎮痛薬)、ポポン (総合ビタミン剤)、パイロン (総合感冒薬)

名称	宝ヘルスケア株式会社 (TAKARA HEALTHCARE INC.)
所在地	京都市中京区三条通烏丸西入御倉町 85 番 1 号
代表者	榊原 仁嗣 (代表取締役社長)
事業内容	健康食品の通信販売、原料販売
資本金	9,000 万円
設立年月日	2006 年 9 月 7 日
株主	宝ホールディングス株式会社：100%
売上	15 億 5 千 4 百万円 (2018 年 3 月期)
主な製品	フコイダン、明日葉、イソサミジン

名称	タカラバイオ株式会社 (TAKARA BIO INC.)
所在地	滋賀県草津市野路東七丁目 4 番 38 号
代表者	仲尾 功一 (代表取締役社長)
事業内容	健康食品事業：宝ヘルスケアが販売する健康食品の開発・製造、食品メーカー・化粧品メーカーへの原料提供 キノコ事業、バイオ産業支援事業、遺伝子医療事業
資本金	149 億 6,582 万 8496 円
設立年月日	2002 年 4 月 1 日
主要株主	宝ホールディングス株式会社
売上	323 億 1 千 2 百万円 (2018 年 3 月期) うち、健康食品事業 6 億 9 千 3 百万円 (2018 年 3 月期)